



ほほえみ

大竹市社協だより

第199号

2023.5.1
(令和5年5月1日)

西栄2丁目もがりの会サロンのみなさん



愛のつなごう

ふれあいネットワーク

この広報紙は共同募金（赤い羽根）配分金を受けて発行しています。

2023年度 事業計画と重点目標

○事業計画のねらい

生活に困難さ、生きづらさを感じる方がおられます。

そのような中、住民が暮らしの中で困りごとに早く気がつき、お互いに気にかけて助け合い、さらには専門的な機関が連携して支援をする仕組み（重層的支援体制）づくりを進める必要があります。社会福祉協議会はその推進役としての役割を果たしていきます。

○事業ごとの目標

1 法人運営事業

役員、職員が一体となって、福祉の課題に取り組み、住民の皆さんに必要とされる社協づくりを進めます。また、社協運営にあたっては、透明性を確保し、法令を遵守する視点を大切にします。

2 地域福祉事業（地域福祉事業、障害者相談支援事業、訪問介護事業）

地域福祉の推進役である社会福祉協議会が中心となり、福祉関係者の横のつながりや社協内部の連携を強化します。そのネットワークにより、地域住民の皆さんの困りごとを早く適切な関係機関につなぐ仕組みづくりをめざします。また、介護を必要とする方に適切な支援を行います。

3 相談支援事業

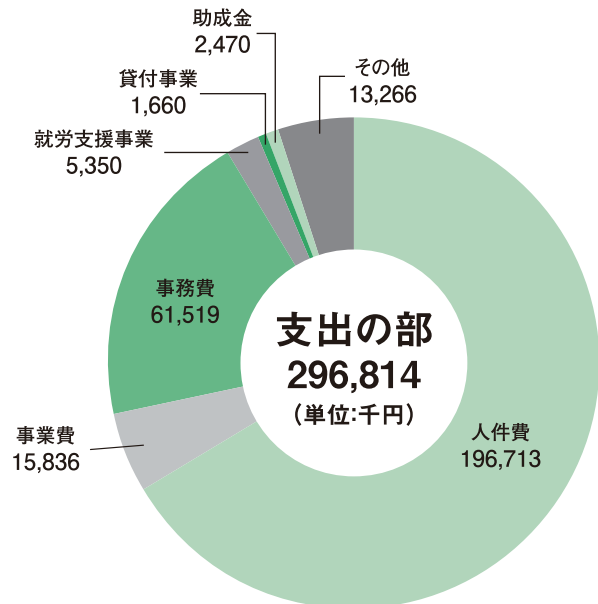
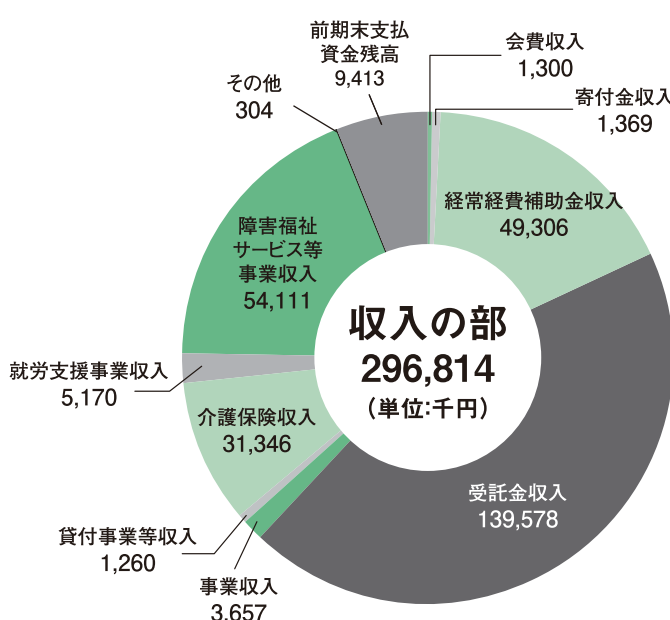
行政、医療機関、介護事業所をはじめとした関係機関と連携しながら「自分で選び、自分で決める」「最後まで自分らしく生きる」ための相談支援の充実、誰もが安心して暮らせる地域づくりの実現に向けて住民のみなさんと協力して進めていきます。

4 施設運営事業（就労継続支援B型事業所）

さつき作業所・アイビー作業所では、収益性や作業内容をより充実させながら、作業を通して交流を深め、お互いを理解し、「通って楽しい」作業所づくりに努めます。

令和5年度収支予算

[法人全体予算 296,814千円]





阿多田保育園

大竹市阿多田403-9
TEL 53-7062

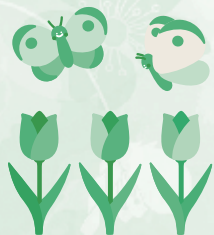
秋に小方地区社協さんから頂いたチューリップの球根をみんなで植え、大切に育ててきました。何色が咲くかな？と楽しみにしていた子どもたちも、きれいな花が咲いて嬉しそうです。色とりどりの花と心地よい春風とともに、またワクワクの1年がスタートです!!



「ぷらっとほーむ」

大竹市御園二丁目11-15
TEL 57-3935

「ぷらっとほーむ」にも新緑のいい季節がやってきました。春のあたたかな日差しを浴びて、花や野菜たちはすくすくと成長しています。



作業の注文もたくさん頂き、新しい仲間も増え、ワイワイと楽しい毎日を過ごしています。コロナも少し落ち着いてきているので、今年度は何か楽しい行事ができたらいいなと思っています。今後とも「ぷらっとほーむ」をよろしくお願いいたします!!

教えて! ヘルパーのこと

この仕事に就いた理由は、人の役に立つ仕事に魅力を感じたのがきっかけです。実際に訪問してみて一人一人に合わせた訪問内容で正解がなく、難しいと感じる事もありましたが利用者さんに、「すごく助かっている、ありがとう」と言われる事も多く、少しでも生活の支えになっていと思うと嬉しくもあり、そこにやりがいを感じます。

手助けという思いで入ったヘルパーですが、逆に勇気や気力をもらえたりして、今はこの仕事を誇りに思っています。

小川 加奈



デビューして7ヶ月の新人フレッシュ



働きませんか



20年のベテラン!!

7人兄弟の上で世話好きな私が27歳の時、夫が足の骨折で入院、そこで付添婦さんを見て「こんな仕事をしたい」23年後ホームヘルパーに...当初は件数をこなすのが精一杯。今は利用者さんに寄り添い、長く自宅で過ごせるように支援しています。「来てくれて嬉しいよ」の言葉と、事業所の責任者に守られて20年好きな仕事が出来ました。心から感謝し、この先も高みを目指し、ずっと介護する側でいれたら本当に幸せです。

田室 敦子

介護の仕事に就くこと、背中を押してくれたのは、生前の父の言葉です。元気で活動的な人でした。最期まで明るく前向きに人生を全うしました。緩和ケアの病院で働く方達に笑顔で「うちの娘も介護の仕事をしています」と誇らしげに話していたのを今でも覚えています。その時は資格だけ取得し仕事に就いていませんでしたが、この仕事のご縁をいただいた時、それを思い出し決めました。利用者さんの笑顔をたくさん見られるように頑張ります。

笠井 敬子



Wワークで頑張っています!!

ヘルパー大募集

興味を持ったあなた!! 未経験でも大丈夫!!
大竹市社協ではヘルパー資格取得も支援します。
男性でもOK!!
詳しくはお問い合わせ下さい。

問い合わせ先:

大竹市社協訪問介護事業所 TEL (0827)52-2227



プロジェクト ～社協マンたちの挑戦～

「住み慣れた家で暮らしたい」を支える!!

介護のプロ “ヘルパー” 参上!!



大竹市社会福祉協議会には、大竹市社協訪問介護事業所があります。

皆さんはヘルパーという言葉聞いたことがあると思いますが、ヘルパーってどんな仕事をしているか知っていますか？

そこで今回はヘルパーの仕事内容や魅力、働き方などを実際に働いているヘルパーに直撃取材してみました!

「ヘルパーってどんな仕事？」

自宅で生活されている利用者(高齢者・障がい者)の家へ行き、入浴介助やおむつ交換などの身体介護、掃除や買い物などの生活援助を行います。

また、地域住民が集う「ふれあいサロン」や小学校、中学校で出張介護技術指導も行っています。



私達と一緒に



「大竹社協ヘルパーはこんなこともできます」



大竹市社協では、福祉有償運送の資格を持ったヘルパーがいます。ヘルパーが運転する車に乗って通院したり、買い物と一緒に行く事ができます。



車いすの方でも安心して利用いただける福祉車両です。

利用されている方からの声

○「ヘルパーさんの声」が私の命綱

私は、重度障害者で、後期高齢者です。私は、出来る限り、地域社会で暮らしたいと思い、ヘルパー事業を利用することになり感謝しています。大竹市社会福祉協議会のヘルパーさんにもいつもお世話になっています。

利用されている方より川柳を頂きました!

- 怖くても ネットでは出来ぬ 介護職 長谷川 源太郎 さん
- ありがとう 言葉ひとつで 幸せに 長谷川 絹江 さん



長谷川源太郎さん



ひとりで悩みごとや困りごとを抱えていませんか?よりそいサポートセンターへご相談ください

開催報告①

3月25日(土)サントピア大竹において、令和4年度「不登校・ひきこもりを考える」講演会を開催しました。

『地域共生社会の実現へ!不登校・ひきこもりへの理解～おなじ地域に暮らすあなたに知ってほしいこと～』と題して、広島西医療センター 小児科発達外来医長 湊崎和範先生にお話しいただきました。

実際の診察経験や文献をもとに、不登校・ひきこもりの特徴やその過程・要因、支援する側の心構えなどいろいろと教えていただきました。

約90名の参加者の皆さんからは、「自分の知らないことばかりで、いい機会となりました。」「子どもの居場所があったらいいなと思います。」「一人で頑張らない、が心に残りました。地域の人の支えも大切と思いました。」などの声がありました。

ひきこもり支援定例会 (毎月第4火曜日 10時～)、
親の会 (毎月第2火曜日 10時～)、
井戸端かふえ美ん美ん (毎月第3月曜日 13時30分～)
へのご参加もお待ちしています!



開催報告②

3月27日(月)玖波1丁目市営集会所において、自治会・民生委員・主任児童委員・福祉委員の方々にご協力いただき、『みんなで春休みの宿題をしよう!楽しい時間を過ごそう!の会』を開催し、19名の小中学生が参加してくれました。

朝、8時30分には元気な子どもたちの声。1時間半ほど集中して(?)頑張って宿題をした後は、室内ボウリングやビンゴゲームで盛り上がりました。お土産は、地域の皆さん手作りの「もぶり」。お腹が空いて待ちきれなかった子どもたちは、すぐに公園で、口いっぱいほおばっていました。

また夏休みに会おうね!



お問い合わせ

総務課 よりそいサポートセンター

TEL (0827)35-5300

おおたけししょう しゃそだんしえん 大竹市障がい者相談支援センター

3月5日(日)サントピア大竹・3階多目的ホールにおいて、『しゃべり場』を開催しました。

当センター利用の7家族(保護者9名、子ども7名)の参加がありました。今回は日曜日開催ということで、子どもさんと一緒に参加になりました。

また、初めて父親2名の参加もありました。

保護者は約1時間ざっくばらんにおしゃべりをしました。就学のことや子育ての経験談などが話題になりました。

子どもたちは、職員による託児でレクリエーションなどを楽しみました。

(令和5年度も3回程度の開催を予定しています。)



とあそび
お問い合わせ・ご相談

TEL : (0827)52-0167

〒739-0603

おおたけにしざかえ

大竹市西栄 2-4-1 (大竹市総合福祉センター サントピア大竹 1階 地域福祉課)

おおたけし ぞうごうふくし

おおたけ

かい

ちいき ふくし か

FAX: (0827)53-8122 メール: soudan@otake-shakyo.or.jp

こんにちは！大竹市地域包括支援センターです。



大竹市地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して生活を続けられるように総合的な相談・支援を行う機関です。

社会福祉士

主に権利擁護事業を担当します。消費者被害や虐待被害、金銭管理の不安など関係機関と連携しながら、高齢者の権利を守る支援を行います。



主任介護支援専門員

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域の関係機関と協働し、様々なネットワークづくりを行います。

保健師

高齢者ができるだけ要介護状態にならないように、介護予防、健康の維持・増進に向けた取り組みを住民主体で行えるように支援を行います。

また、すべての業務の入り口となる総合相談事業は、センター職員がチームとなって一緒に考えていきます。

問い合わせ・大竹市地域包括支援センター TEL 53-1165

令和4年度大竹市社会福祉協議会特別会員

社会福祉協議会では、一般会員に加えて、地域の皆さまに特別会員への加入のお願いをしております。皆さまからいただいた会費は、幅広く地域福祉を推進するために、有効に活用させていただいております。誠にありがとうございました。
令和4年度に特別会員として、ご協力いただきました企業・団体・個人は次のとおりです。衷心より厚くお礼申し上げます。
(順不同・敬称略)

- 三井・ダウポリケミカル(株) 大竹工場(20) (東栄2)
- 三菱ケミカル(株)広島事業所(20) (御幸町)
- (有)安田自動車整備工場 (西栄1)
- (株)キタニ (西栄1)
- サカネテクノ(株) (北栄)
- 旭整熱(株) (南栄2)
- おだ整形外科クリニック (立戸4)
- (株)ダイセル (東栄2)
- 三井化学(株)岩国大竹工場 (和木町)
- 大竹金融懇談会 (本町1)
- 戸田工業(株)大竹事業所 (明治新聞)
- (株)岡岡保険事務所 (立戸2)
- 秀東館 若竹 (木野2)
- 日本製紙(株)大竹工場 (東栄2)
- 中川製袋化工(株) (港町1)
- 大竹市医師会
- 大竹市歯科医師会
- 大竹市薬剤師会
- 大竹市母子寡婦福祉連合会
- 大竹地区更生保護女性会
- ホランティアグループ 藤美会(代表 三島美保)
- 大竹市民生委員児童委員協議会
- 大竹市老人クラブ連合会
- 顕徳寺 (油見2)
- 希望の社 さかえ (北栄)
- 二階堂商事(有) (油見3)
- 木野川紙業株式会社 (本町1)
- 真鍋憲幸 (御幸町)
- 佐伯三三男 (本町2)
- 越水敏弘 (小方1)
- 高木秀生 (波波8)
- 田中弘明 (栗谷町)
- 金森真佐昭 (南栄1)
- 山本和彦 (波波4)
- 森岡俊二 (元町2)
- 山田正太郎 (黒川3)
- 三上次郎 (元町2)
- 薬師堂峰明 (黒川2)
- 松本ヨシ子(分)ロンふれあい広場代表 (黒川1)
- 久保田印刷所 (本町1)
- 西尾裕次 (栗谷町)

令和5年度大竹市社協一般会費・特別会費・賛助会費へのお願い

- 一般会費 1000円(各世帯)

3000円の配分内訳 265円を各地区社会福祉協議会へ
35円を大竹市社会福祉協議会へ

- 特別会費 年額1000円(個人・団体)
- 賛助会費 年額1000円(個人・団体)
- 問い合わせ先 総務課 TEL 53-81120

※年度も引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

**あたたかいご寄付
ありがとうございます**

令和5年2月1日から
令和5年3月31日まで
(一部令和4年12月分)

皆様からいただいたご寄付は、福祉のまちづくりのために、有効に活用させていただきます。

ここに、ご芳名を掲載させていただきます。ご寄付者のご意向によるものとします。

◆**香典返しにかえて**

- 金一封 母 壱三ノ 平野 幸香 新町2
- 〃 夫 英生 村田 和子 元町2
- 〃 〃 振入専 池田 茂子 立戸1
- 〃 〃 母 君枝 神田 貢 玖波5
- 〃 〃 妻 百子 中曾 文則 立戸1
- 〃 〃 母 忍 松崎 光信 栗谷町

◆**一般寄付**

- 金一封 匿名 東南アジアの子どもの就学させるため
- 〃 匿名 柴崎 マツ子
- 〃 匿名 匿名

◆**さつき作業所指定寄付として**

- 5万円 佐伯西組仏教婦人連盟
- 1万円 勝善寺仏教婦人会
- ◆**アイビー作業所指定寄付として**
- 5万円 佐伯西組仏教婦人連盟
- 1万円 勝善寺仏教婦人会

《合計金額 14件 46万6千300円》

令和4年度 赤い羽根共同募金

ありがとうございました

令和5年度の福祉事業に使わせていただきます。
募金総額 **4,187,149円**

内 訳	円	
戸別募金	3,357,550	自治会からの募金
街頭募金	55,578	大竹市内数か所で10月に街頭募金実施
法人募金	512,000	企業などからの募金
学校募金	76,579	大竹市内8校小・中・高校・支援学校における募金活動
職域募金	185,442	募金バッジ・ファイルなど



学 習 会

事業名	と き	時 間
手話「さつき」	毎月第2・4火曜日	19時00分～20時30分
手話「ママとKAMEの会」	毎月第1・3木曜日	10時00分～12時00分
手話「ぼぼんた」	毎月第2・4月曜日	10時00分～12時00分
点字「あけぼの」	①月初め(広報等の点訳) ②第3土曜日(勉強会)	9時30分～11時30分
「あけぼの」音訳	毎月第2・4金曜日	10時00分～12時00分
要約筆記「ふたば」	毎月第1・3土曜日	13時00分～15時00分

定 例 的 な 事 業

事業名	と き	時 間	内 容
子育てサロン「すこやか」	毎週水曜日	10時00分～12時00分	親子同士がふれあう憩いの場です。
認知症の人との集い「やすらぎの家」	毎週水曜日	10時00分～15時00分	認知症の人が集う憩いの場です。
サークル「青空」	毎月第1木曜日	10時00分～12時00分	心の病気をもちの方が一緒に過ごす憩いの場です。
サークル「憩い」	毎月第4木曜日	10時00分～14時00分	精神障がいをお持ちの方が楽しく集える場所です。
ひきこもり支援定例会	毎月第4火曜日	10時00分～11時30分	ひきこもりについての情報交換、つながりの場です。
つどいの広場	毎月一回	16時00分～20時00分	小中高生が対象のつどいです。夕食の提供があります。

相 談 窓 口

事業名	と き	時 間
司法書士による相談(要予約)	毎月第3木曜日(祝日休み)	13時00分～16時00分
よりそいサポートセンター	月～金(祝日休み)	9時00分～17時00分
障がい者相談支援センター	月～金(祝日休み)	8時30分～17時15分
地域包括支援センター	月～金(祝日休み)	8時30分～17時15分

編 集 後 記

「幸せになりたい」人はそれぞれ違っても、願いは同じ。
お金はあるに越したことはない。だからと言ってそれだけで、幸せになれるとは限らない。一方、どんなに努力しても相応に報われる保証はない世の中。
「幸せ」を求める人の背を、優しく押してくれる、さみしさや不安を軽くしてくれる、そしてうす暗い自分の足を照らしてくれる。そういう人たちがいるかと思うと、人は元気になれる。

申込み・問い合わせはいつでも **大竹市社会福祉協議会 TEL 52-2211 FAX 53-8122**

編集発行: 大竹市社会福祉協議会(大竹市西栄二丁目4番1号 大竹市総合福祉センター[サントピア大竹]内)
メールアドレス info@otake-shakyo.or.jp ホームページ http://www.otake-shakyo.or.jp/